



生活指導だより クローバー



府中市立府中第五小学校
校長 布宮 英明
五小 生活指導部
令和2年6月8日

長かった休校期間が終わり、学校が再開しました。待ちに待ったという子もいれば、学校が始まることに不安を感じている子もいると思います。お子様の様子で気になることがあれば、遠慮なく学校までお知らせください。

休校期間中の見守りで見られた課題

— 通学路 —

「個別対応による、課題配布・提出日」では下校コースごとに登校時間を決め登校しました。その中で正しい通学路を通っていないと思われる児童がいました。登下校中、事件、事故が発生しお子様が登校、または帰宅しないという事態が発生した場合、まず通学路を探します。通学路を通っていないと発見が遅れるかもしれません。また事故があった場合、保険が下りない可能性もあります。もう一度お子様と通学路の確認をお願いします。

○登校と下校で違う道を通っている。

（例）登校は駅内を通り、帰りは別の道で帰る。

（例）登校時は赤コースを通り、下校時はピンクコースを帰っている。

○西府文化センターの敷地内（御嶽塚公園内）を通っている。

○駅を通過して来た子が正門から入っている。

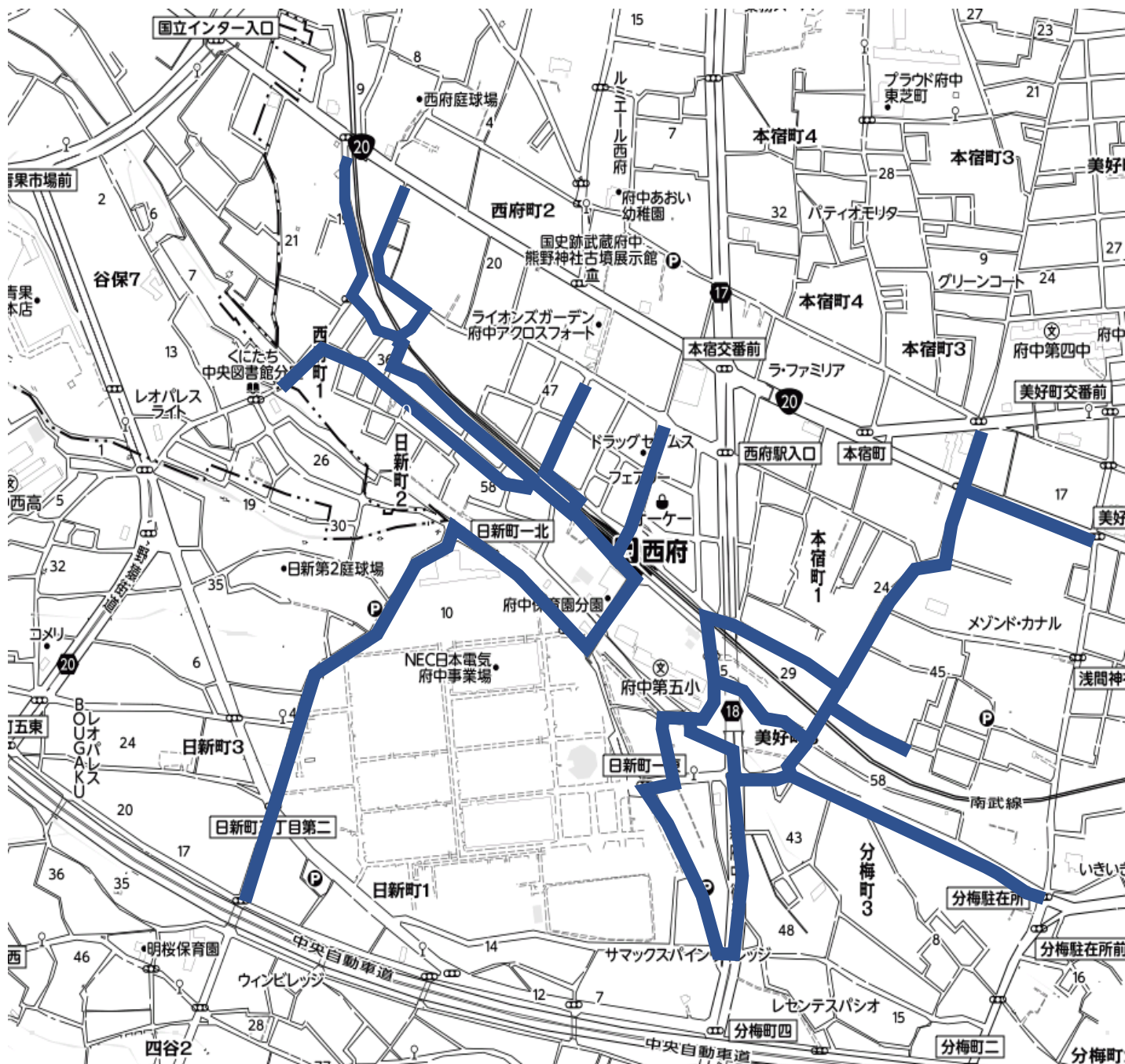
※この道は登下校には使わないことになっています。

※西門（学童側）は8時40分頃閉めます。遅刻してくる場合は、正門にお回りください。



通学路を守って帰ることは、「寄り道をしない」という約束を守ることでもあります。大人の目がない中でも、「約束をきちんと守る子」を育てていけるよう、ご家庭と協力していきたいと思っています。よろしくお願いします。

この「生活指導だより」を通して、学校内外で今課題になっていること、学校生活上の目標、提供された情報などをご家庭にもお知らせし、課題を共有していきたいと思っています。目を通していただき、お子様に一声かけていただければ幸いです。よろしくお願いします。 タイトルは校章の由来となっているクローバーから取りました。



太線の道が指定通学路です。ご自宅から太線まで一番近い道が通学路となります。登下校ともに同じ道を通ります。